気仙沼市
pressrelease

記者発表資料
令和元年９月 30 日（月）
教育委員会教育部生涯学習課（文化振興係）
担当：幡野・鈴木（22-3442）

「2019全国鳴砂サミットin気仙沼」が開催されます

「キュッキュッ、クックッ」と音がする鳴砂の浜は，全国に約３０か所確認されており，気仙沼市にも、国指定天然記念物の十八鳴浜と九九鳴き浜があります。
このたび，全国の鳴砂を有する自治体や保護団体等で組織する「全国鳴砂ネットワーク」が主催し，このかけがえのない自然遺産である鳴砂を後世に守り伝えようと，気仙沼市でサミットを開催します。

【概　要】
１　日時　令和元年１０月６日（日）午前９時～正午
２　場所　気仙沼中央公民館　第１～４会議室
３　主催　全国鳴砂ネットワーク（代表幹事団体：京都府京丹後市）
４　内容（１）基調講演「自然遺産の観光資源としての可能性」
講師　北海道大学　観光学高等研究センター教授　西山徳明氏
（２）事例報告
・「十八鳴浜の鳴砂の浸食について」
宮城県気仙沼高等学校自然科学部
・「琴引浜におけるマイクロプラスチック調査について」
琴引浜の鳴り砂を守る会
・「砂浜で遊ぶとアート「いわきブラージュ」について」
ＮＰＯいわき鳴き砂を守る会
（３）パネルディスカッション「鳴砂を未来に伝えるためには…」
コーディネーター　大阪市立大学大学院理学研究科准教授　原口　強氏
コメンテーター　北海道大学　観光学高等研究センター教授　西山徳明氏
パネラー　観光庁観光地域振興課先進技術活用推進官　中島成佳氏
琴引浜の鳴り砂を守る会　松尾信介氏
十八鳴浜研究会　白幡勝美氏
（４）企画展示
・全国の鳴砂聞き比べ「全国の鳴砂展」
・「みんなの問題　海のごみ　パネル展」
（５）対象者　全国鳴砂ネットワーク加盟団体，一般市民（申込不要）

【参　考】
全国鳴砂サミットは，２年ごとに全国持ち回りで開催しており，気仙沼市での開催は，平成１３年，平成２１年，平成２３年以来，４回目の開催となります。